

【対面・オンライン講座】



5. 新潟のコメづくりを考える ～新大コシヒカリの取組～

開 講 日 程	対 面	7月12日(土)		
	時 間	13:00 ～ 16:00		
	対面会場	新潟大学駅南キャンパス ときめいと 講義室 A 新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1 2階		
YouTube 配信		7月18日(金) ～ 8月18日(月)		※YouTube 配信開始日は変更される場合があります。
受 講 料		1,100 円 ※ 学生(大学生以下)は無料です		
募集人数		30 人 先着順	申込締切 7月 9日(水)	

講座の概要

新潟県は、日本一の長さを誇る信濃川が流れる豊かな自然に恵まれた我が国有数の穀倉地帯であり、日本海に面した冬の豪雪地帯としても知られています。また、新潟県のコメの生産量は日本1位を誇り、コメどころとしての確固たる地位を築いています。

しかし、昨今の地球温暖化・気候変動は、夏の猛暑のみならず、干ばつ、塩害、そして豪雨、洪水を起こし、新潟のコメづくりにも大きな影響を及ぼしています。このような気候変動下におけるコメ生産向上のための対策は喫緊の課題です。

新潟大学では、イネの学術研究を発展させ、「暑さに強いコシヒカリ」を開発し、品種登録、そして商標登録を行いました。本講座では、『新大コシヒカリ(品種名:コシヒカリ新潟大学 NU1号)』の栽培・収穫・保管・販売の取り組みを通じて、高品質・良食味とともに環境に優しいコメづくりの必要性を生産者と消費者の双方に理解していただけるよう解説します。

	日 程	講義題目	講義内容	講 師
第1回	対面 7月12日(土)	新潟のコメづくりを考える①	『新大コシヒカリ』の開発と環境に優しいコメづくりの試みについて解説します。	社会連携推進機構 特任教授 三ツ井 敏明
	YouTube 配信 7月18日(金)～	新潟のコメづくりを考える②	『新大コシヒカリ』のマーケティングとブランディングについて解説します。	社会連携推進機構 准教授 勝見 一生

講師の所属および職名は令和7年4月1日現在のものです

■ YouTube 配信期間中は、メール等でも質問を受付けます。

■ 対面会場では、職員が受講風景の写真撮影を行う予定です。

撮影した写真は、新潟大学公開講座の広報(募集案内、HP 等)および学内での実施記録用にのみ使用します。

使用する写真は、横や後向き、顔が小さく写っているもの等とし、明らかに個人が判別できるものは使用しません。

写真の撮影、使用について同意いただけない場合は、下記【お問い合わせ】までご連絡ください。

※ 発熱や倦怠感、咳などの症状がある場合は、対面の出席をご遠慮願います

▲ WEB 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。

受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や送信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いします。

【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

✉ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633 FAX 025-262-7513

新潟大学公開講座ホームページ <https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/learning/open-learning/>



WEBから
お申し込み
できます